

令和4年度 学校評価自由記述(保護者)への回答

保護者の皆様からいただいた御意見を学校評価職員会議の中で全職員で内容を共有し、各分掌等で改善策や回答を検討しました。その主なものについてまとめましたので御覧ください。ここで触れなかった内容についても、すべて貴重な御意見として今後の学校運営や指導の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

1 授業について

【リモート授業】 リモート授業はありがたかったが、音声聞き取れなかったり、黒板が見えにくかったりしたので、改善してほしい。

○リモート授業は生徒のChromebookで行っていますが、その機材は固定化した状態で授業中に操作する人がいないため、さまざまな不具合が生じることも否めません。教員の中には、授業後にその日の板書を写真に撮ってGoogleClassroomにアップしている先生もいます。今後とも生徒の要望を聞きながら、改善や対応を検討していきたいと思えます。音声の途切れは、電波環境の改善が必要なことから、すぐの対応は難しいかと思われまます。

2 進路指導について

【進路情報の提供】 今の大学入試についての情報が親にもほしい。入試スケジュールなど大学受験に向けて詳しく知りたい。入試制度についての説明、大学選びの仕方の指導をしっかりと行ってほしい。

○学校からの情報や担任をはじめ学年部からのアドバイスの内容が少なく感じていたら申し訳ありません。担任との面談、進学講演会、進路通信などで情報を提供、発信していますが、さらに充実させていきたいと思えます。また、本校の進路実績、大学入試の基礎知識、大学入試のスケジュール、共通テストなどについては、毎年5月に生徒全員に配付している進路資料「黎光」に掲載していますので、是非生徒と一緒に御覧ください。

【オープンキャンパスへの参加】 オープンキャンパスも制限され大学へ行く未来が見えてこないようです。志望校に進学した先輩から、学校生活についての情報を得る機会があれば、イメージしやすいと思えます。

○コロナ前は、1、2年生希望者を中心に、東北大学のオープンキャンパスに貸し切りバスで参加していました。東北大志望者でなくても、大学の施設を見学したり、さまざまな学部先生や先輩のお話を聞いたりすることで、大学での研究や大学生活を少しでもイメージできたと思えます。大学側次第ですが、再開を検討します。また、以前行っていた東京地区大学見学会も来年度からの再開を検討しています。毎年各大学のオープンキャンパスに、夏休みを利用して参加するように呼びかけています。通常通り対面によるオープンキャンパスが再開されることを願っています。

【進路面談】 生徒が進路に関して面談する回数を増やしてほしい。相談したいことがあっても、なかなか機会がないようです。

○本校では、年間行事の中に面談期間を設けて、保護者面談を年1回、生徒とは年2回の面談を実施しています。各学年やクラスでは必要に応じてさらに実施しています。面談の希望がある場合は、申し出ただけであれば担任や学年部の職員を中心に対応いたします。気軽に声をかけてください。

3 生徒指導について

【駐車場の安全確保】 玄関から校門までの通路や横断歩道付近及び駐車場内が暗いため、事故発生の懸念があることから街灯を設置してはどうか。また、北側駐車場の利用についても検討してほしい。

○校舎玄関までの仮設通路が暗いという問題については、センサーライトを5カ所設置して対処したところです。校門付近も照らしているため暗さはある程度解消されています。北側駐車場については、教職員及び業者等の来校者を対象とした専用駐車場として使用しています。ただ、北側駐車場の出入り口は見通しが悪く、また場内の通路も整備されていないため、事故発生の危険性が憂慮されます。新校舎の外構工事完成後に検討したいと思えますので、それまでは東側駐車場(野球場側)をご利用ください。また、校門付近水銀灯の使用や駐車場内の照明については、校舎改築工事との関連も含め検討する必要があることから、今後対応を考えていきたいと思えます。

【スマホの使用】 夜遅い時間帯に学校からの連絡等があるため、子どもがスマホを手放せない状況にあります。子どもが家庭でスマホを触る時間が少しでも減るような対応をお願いしたい。また、家でスマホに夢中になりすぎている状況もあるので、学校でスマホ依存の危険性やその治療について啓発や周知する機会を設けてほしい。

- 緊急メールについては保護者あてに一斉メールで平日・休日を問わず発信しています。一方、生徒への連絡にはGoogleChatやGoogleClassroomを活用していますが、ご指摘を受けて配信する曜日や時間帯等について各教科や各分掌と相談しながら、スマホ使用のルールを検討したいと思います。
- 1年生を対象に情報モラル教室を開催しています。今後は、SNSの利用に係る危険性だけでなく、デジタルメディア依存症を含めた内容で構成できるようにしたいと思います。スマホも便利な学習ツールですので、学校でも正しい使い方を指導していきませんが、御家庭でも御協力をお願いいたします。

4 その他全般について

【エアコンの使用】 新校舎になっても学校が寒いと言っています。夏も冷房で体調を崩すことがあったので室内の適切な温度管理をお願いしたい。

- エアコンは、文部科学省による「学校環境衛生基準」や厚生労働省の熱中症指数を基準として稼働しているところですが、とくに季節の変わり目における暖房の使用については学校としても苦慮しております。温熱環境は、温度、相対湿度、気流や個人の温冷感覚等により影響されやすく、全員が快適と感じる対応はなかなか難しいことから、寒いと感じる場合は衣類や膝掛けで対応して下さるようお願いいたします。また、早朝や放課後に学習する生徒のために、閲覧学習室を開放し冷暖房を入れています。放課後教室での学習が寒いと感じる場合は、是非閲覧学習室を利用させてください。夏、冷房で寒かったという声もあることから、今後とも望ましい教室環境の維持に努めるとともに、冷房による「冷え」についても衣服による温度調整を図るなどの御協力をお願いします。これからも生徒の健康管理に配慮し、できるだけ適切な環境のもとで学校生活を送れるよう、必要に応じて使用して参ります。

【悩みを抱える生徒への支援】 悩みを抱えた生徒や不登校等が増えていると聞きましたが、学校ではどのような指導や支援を行っているのかよくわからない。こうした生徒への対応としてカウンセリング体制の強化や、一人一人のメンタルヘルスに寄り添った支援の充実を望みます。

- 学校では、外部の専門機関と連携し、定期的なカウンセリングを実施しています。スクールカウンセラー（以下SC）が、月1回来校し、対面相談を行っています。一人あたりの面談時間は30～45分程度で、事前に保健室に予約するシステムです。なお、保護者のみの利用も可能です。希望者は増加傾向にあり、なるべく有効に時間を活用するため、今年度からキャンセル待ちも導入して対応しています。また、生徒や家庭の状況によっては、スクールソーシャルワーカー（以下SSW）に繋ぎ、面談や支援をいただくこともあります。SC・SSWとの面談実施後は、御指導、御助言いただいた内容を関係職員で共有（守秘義務は厳守）し、今後の支援に役立てています。カウンセリングに関する連絡は、「ほけんだより」を通して情報提供しておりますので、何か悩みや心配があれば遠慮なく御相談ください。

【コロナ禍の学校行事】 コロナの影響もあると思いますが、新入生に対してこれまでの伝統的な応援歌練習が行われていないと聞きます。横手高校の特徴ある伝統を絶やしてほしくないと感じます。また、学校祭やその他の行事についても、来年はできる限り開催して有意義な高校生活を送ってほしい。

- 応援歌練習については、新型コロナウイルス感染症が流行し始めてからの3年間、教室での練習は放送される応援歌を聞き、歌詞とメロディーを覚える内容に変更して行いました。また、裏山での練習は昨年度までは声を出して行いましたが、今年度は中止を余儀なくされました。来年度こそは通常練習を実施し、本校の伝統である応援歌練習を継承していきたいと思っております。
- 今年度も新型コロナウイルスの影響により、美入野祭は規模縮小を余儀なくされました。来年度は通常開催できることを願いながら、全校生徒にとって楽しい思い出となる美入野祭になるよう、生徒会執行部を中心に開催に向けて準備を進めていきたいと思っております。

様々なご意見・ご要望ありがとうございました。